

第２部会における主な意見

項目	主な意見	区役所の回答
新たな担い手の確保が困難	・高齢化に伴い、新たな担い手の確保が難しい。 ・進んでいる地域と格差を感じている。 ・若い人のボランティア活動への参加は増えてきているが、祭りなどの楽しいことには参加するが、それ以外のボランティア活動（奉仕）への参加は集まらない。 ・区民アンケートは、対象を高校卒業程度以上とし無作為抽出 1500 名で実施しているが、中学生等に区政への意見等を聞く機会があれば、区政に関心を持つことに繋がるし、地域活動の担い手育成にも繋がっていくと思う。	・引き続き地域の魅力や地域活動情報を区ホームページへの掲載を行うなど情報発信を行っていきたい。 ・出前講座など、中学生等も参加する事業の機会を利用して、区政に関する意見を聞くなど、区政への関心を高め、新たな担い手の確保に繋げていく。
クリーングリーン鶴見緑地活動の拡充について	・鶴見区だけでなく周辺市にも声かけをするなど、参加者を増やして、年 1 回緑地全体を清掃、ごみ拾いをしてはどうか。	・鶴見緑地をより美しく、みんなにもっと愛される公園にしていくため、これまで以上に活動の輪が広がるよう、実行委員会で検討を行い、支援内容を充実していきたい。
自転車マナーについて	・6 月より取締りがきつくなっているが、学生等はまだまだ自転車マナーが悪い。また、自転車保険の未加入者も多い。	各世代層に対し、更に効果的な啓発に取り組んでいきたい。

防犯カメラについて	・各地域に 2 台ずつ均等割りで設置しているが、世帯や面積も考慮してはどうか。	・地域状況に応じた配置になるよう検討していきたい。
目標設定のあり方	・説明シートに記載の「撤退基準に達した」との表現は、今後、同項目の具体的取組をやめてしまうイメージを受けるので、表現方法を改善してはどうか。	・「撤退基準に達した」とは、事業そのものをやめるのではなく、事業手法を見直すことを示しているが、今後はわかりやすい表現になるよう改善を行う。